

第32回 山口県小学生バレーボール連盟会長杯争奪新人大会
開催要項

- [主催] 山口県バレーボール協会
[後援] 山口県・(公財)山口県体育協会・山口市教育委員会
[協賛] (株)ミカサ・(株)モルテン
[主管] 山口県小学生バレーボール連盟

1 大会趣旨

この大会を通じて県内小学生のバレーボールへの関心を高揚し、教育的な環境作りを目指し、児童間の交流を深めると同時に、相互の技術の向上と健全なる体力作りをする。

2 決勝大会開催期日及び会場

令和5年2月26日(日) 宇部市俵田翁記念体育館 他
(女子の部、混合の部は地区予選通過チーム、男子の部は申し込み全チーム)

3 地区予選会 各ブロックで設定し最終予選会を令和5年1月29日(日)とする。

4 参加資格

- 令和4年度山口県小学生バレーボール連盟に有効に登録完了児童で構成された5年生以下チームであること。
- 女子の部、混合の部において、地区予選通過チームは、決勝大会においてエントリー変更ができる。(同一団体内有効に登録している選手に限る)
- チーム内の選手が6名を満たない場合、応急措置として、同一ブロックの同じく6名を満たないチーム同士が連合で出場することを認める。ただし、ブロック内に登録チーム数が1チームのみの場合は、その対象を隣接ブロックに拡大することができる。

5 チーム構成

- 監督1・コーチ1・マネージャー1・選手14名以内とする。
- 監督・コーチ・マネージャーのうち、1名以上は成人であり、かつ公益財団法人日本バレーボール協会ならびに日本小学生バレーボール連盟が共催する指導者研修会の受講証明書を所持し、試合中には胸に下げていなければならない。

6 参加料

予選に参加する団毎に4,000円、県決勝大会に出場するチーム毎に5,000円を徴収する。(予選は各ブロック理事が徴収し、抽選会時に納付する。決勝大会は2月13日(月)までに次の金融機関へ振り込むこと)

(決勝大会参加料振込先)

金融機関	山口銀行美祢支店(普通) 6199140
受取人氏名	山口県小学生バレーボール連盟 会長 山崎勝之

7 競技規則

2022年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める小学生競技規則に基づくルールを適用する。

8 競技方法

- 決勝大会はトーナメント形式による。

- 抽選は、理事会において代理抽選をする。男子の部はフリー抽選、女子の部、混合の部は各ブロック成績を加味したフリー抽選とし、同一ブロック同士の対戦は考慮する。
なお、今大会は、来年度県大会のシード権の参考とする。(3位決定戦は行わず、抽選とする。)
- 山口県小学生バレーボール連盟公式サイト (<http://www.yamaguchi-eva.com>) 上で、2月上旬に抽選結果を公開する。

9 審判員

- 公認審判委員及び参加チームの相互審判とする。
- 参加チームは、審判資格を有する者を2名以上用意する帯同審判制を採用する。

10 使用球

公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人工皮革18枚軽量4号球(円周 $63.0\pm 1.0\text{cm}$ 重量 $210\text{g}\pm 10\text{g}$)のカラーボールとする。(コート毎の使用)

11 表彰 県決勝大会の男女混合各々1位～3位までを表彰する。

12 申し込み

- 各チームは「参加申込み用紙」と「チーム加入選手一覧」を各ブロック理事へ提出すること。
- 「チーム加入選手一覧」はチーム登録責任者がプリントアウトし用意すること。締切は各ブロックで決定するが、各部同日とする。
各ブロック理事は担当地区の予選が終わり次第、「参加申込み用紙」「チーム加入選手一覧」(県決勝大会出場チーム分)及び「ブロック予選大会結果」を下記総務委員長まで提出すること。その際申込み用紙の記載事項等十分確認し、事前に別に定める電子データ様式に入力後、別途指定のEメールアドレスへ送付すること。
電子データ提出締切 令和5年2月1日(水)
参加申込み用紙提出締切 令和5年2月4日(土)
宛先 〒751-0803 下関市前勝谷町1-29 西村幸治 宛
※ブロック理事は、県決勝大会への参加チームが決定した時点で、チーム正式名と予選大会順位を理事長まで報告すること。

13 その他

- 申込責任者は出場申込みの際、保護者の承諾をとり、当日の選手の健康状態に留意し、責任を持つこと。
- 大会期間中、選手が負傷したときは、スポーツ傷害保険の適用を受けるので、各チームで加入しておくこと。試合中、事故が生じたときは、主催者で応急処置は行うが、それ以上の責任は負わない。
- 女子の部、混合の部の県決勝大会出場チーム数は、各ブロックの登録団体数に応じて決定する。
- 監督・C・M章は必ず付けること。また、統一した服装であること。但し防寒着はその限りではない。
- 本大会の成績が上位のチーム(各部:ベスト4)は、県小連が主管する錬成会(4月上旬)へ原則参加することとする。
- なお、選手6名を満たないチームが連合で出場した場合、上位入賞してもシード権は与えられない。